

投資事業有限責任組合概要

2021 年 6 月 2 日

名 称	MIC イノベーション 5 号投資事業有限責任組合
住 所	東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号
無限責任組合員の氏名又は名称	MIC5 号パートナーズ有限責任事業組合
指導を行う者の概況	
氏 名 又 は 名 称	モバイル・インターネットキャピタル株式会社 代表取締役社長 海老澤 観 Chief Investment Officer 元木 新 ディレクター 山中 陽介
無限責任組合員との関係	職務執行者及び MIC5 号パートナーズ有限責任事業組合のパートナー
事 業 の 概 要	モバイル・インターネットキャピタル株式会社（以下、MIC）は、1999 年の設立以来、IT 領域に特化したベンチャー企業への投資を行っており、現在まで 5 本の VC ファンドを運営している。 Seed～Early Stag のベンチャー企業のみならず、Middle～Later Stage のベンチャー企業も投資対象としたバランス型の投資を実施している。 20 年間の運営ノウハウの蓄積から、デュー・デリジェンス・プロセスを形式化しており、1 人のファンドマネージャーの目利きに依存するのではなく、チームで投資を進めている点が特長である。 各ファンドマネージャーがチームで投資先の支援も行い、リード VC として積極的なサポートを実施している。 MIC イノベーション 5 号投資事業有限責任組合では、投資テーマに、5G アプリケーションやブロックチェーン その他、周辺投資領域として、5G の普及に備えた地方創生やデジタルトランスフォーメーションにも投資領域を拡大している。

指導に係る知識及び経験

海老澤観は、ソニー（株）にて、光ディスクの研究開発エンジニアとして経験を積んだ後、ハード/ネットワーク/コンテンツの融合等の HQ 技術戦略、材料/デバイスから IT/ソフトウェアまでの幅広い研究開発領域での技術企画、プレイステーションのネットワークビジネスの立ち上げ等の新規事業創出、JV 設立や事業譲渡等の事業戦略、ソニー CSL、Qrio 等の取締役を経験。ハードウェアのみならず、ソフトウェアサービスまで幅広いテクノロジーの知見を有するのが強み。ソニー時代の技術マネジメント経験を踏まえ、組織の課題解決をサポートも実施。2018 年 3 月より顧問として参画し、同年 4 月代表取締役社長に就任。

元木新は、日本技術貿易（株）（現 NGB（株））にて、電器・情報分野の特許/論文情報を利用した調査コンサルティングに従事。技術の先行例調査、特許権侵害防止調査、最先端技術の動向/情報の収集・分析、知財戦略の構想策定・実行支援のコンサルティングを経て 2011 年 6 月当社参画。スタートアップにおける知財支援に強みを有する。15 件（2021 年 4 月末現在）の Exit（IPO 及び Trade&Sales）実績を有する。その他、Japan Venture Awards2018 ベンチャーキャピタリスト奨励賞受賞。

山中陽介は、東日本電信電話（株）にて、大規模ネットワークインフラ設計、電子カルテ等の医療機関向けシステム導入やヘルスケア業界向け新規ビジネスの策定・推進に従事。システムの提案、開発、プロジェクト管理に加え、ヘルスケア業界向け新規ビジネスに関わる市場/技術調査、ビジネス企画・戦略的アライアンスを経験後、2015 年 11 月当社参画。ヘルスケア領域のテクノロジーに対する豊富な知見を有する。

指 導 の 概 要	20 年以上の投資実績を踏まえたハンズオン支援を実施。 インターネットテクノロジーのハードウェアからソフトウェアまで幅広い事業領域で支援経験を有し、幅広い事業領域のスタートアップに対して、適切なバリューアップ支援ができることが強み。 投資先スタートアップに対して、主に以下の経営支援を行う。 ・ 社外取締役派遣 ・ 事業会社とのビジネスマッチング ・ 経営人材の紹介 当社では、上記のように担当者が投資先企業の業務に積極的に関与し、その成長ステージに応じて、具体的には、営業支援、人材採用支援、知財戦略構築支援、大企業や他のベンチャー企業との提携支援等、様々な実務的支援を提供している。
------------------	---

(備考)

用紙の大きさは日本産業規格 A 4 とすること。